

令和3年度 第1回

地域包括支援に関する会議

## 資料 4

### 2 議事

(4) 高齢者の権利擁護の推進について



# 1 養護者による高齢者虐待の状況

法施行年度

平成18年度

平成27年度

平成28年度

平成29年度

平成30年度

令和元年度

令和2年度

通報・届出 件数 (実数)		136	173	202	187	216	206	201
通報者 (重複有)	介護支援専門員・事業所職員	53 (39%)	76 (44%)	97 (48%)	95 (51%)	100 (46%)	90 (44%)	85 (42%)
	近隣住民	14 (10%)	5 (3%)	11 (5%)	6 (3%)	8 (4%)	4 (2%)	7 (3%)
	民生委員	32 (24%)	6 (3%)	7 (3%)	9 (5%)	9 (4%)	9 (4%)	8 (4%)
	被虐待者本人	12 (9%)	29 (17%)	18 (9%)	18 (10%)	10 (5%)	20 (10%)	15 (7%)
	家族・親族	12 (9%)	17 (10%)	22 (11%)	15 (8%)	22 (10%)	24 (12%)	28 (14%)
	虐待者自身	0 (0%)	2 (1%)	1 (0%)	5 (3%)	4 (2%)	0 (0%)	7 (3%)
	行政職員・警察	10 (7%)	41 (24%)	38 (19%)	30 (16%)	56 (26%)	52 (25%)	47 (23%)
	その他	20 (15%)	4 (2%)	8 (4%)	9 (5%)	7 (3%)	7 (3%)	4 (2%)
計	153	180	202	187	216	206	201	

事実確認の際に立入調査をした件数	1	1	2	0	2	0	0
	1	1	2	0	2	0	0

虐待と認定した件数		98	103	111	99	117	108	113
虐待(重複有別)	身体的虐待	45 (46%)	67 (65%)	74 (67%)	69 (70%)	87 (74%)	75 (69%)	88 (78%)
	介護・世話の放棄・放任	39 (40%)	24 (23%)	17 (15%)	23 (23%)	26 (22%)	22 (20%)	23 (20%)
	心理的虐待	24 (24%)	39 (38%)	58 (52%)	32 (32%)	39 (33%)	42 (39%)	40 (35%)
	性的虐待	0 (0%)	0 (0%)	1 (1%)	0 (0%)	1 (1%)	0 (0%)	3 (3%)
	経済的虐待	34 (35%)	26 (25%)	23 (21%)	14 (14%)	24 (21%)	17 (16%)	13 (12%)
計	142	156	173	138	177	156	167	

被虐待者の情報									
被虐待者の情報	性別	男	16 (16%)	25 (24%)	11 (10%)	22 (22%)	22 (19%)	20 (19%)	25 (22%)
		女	82 (84%)	81 (79%)	101 (91%)	79 (80%)	97 (83%)	89 (82%)	90 (80%)
	年齢	65歳～69歳	11 (11%)	13 (13%)	12 (11%)	5 (5%)	8 (7%)	9 (8%)	5 (4%)
		70歳～79歳	40 (41%)	38 (37%)	67 (60%)	41 (41%)	36 (31%)	28 (26%)	43 (38%)
		80歳～89歳	39 (40%)	42 (41%)	22 (20%)	43 (43%)	56 (48%)	54 (50%)	57 (50%)
		90歳以上	8 (8%)	13 (13%)	11 (10%)	12 (12%)	19 (16%)	18 (17%)	11 (10%)
		不明	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)
	介護認定情報	自立・未申請	30 (31%)	36 (35%)	25 (23%)	22 (22%)	29 (25%)	24 (22%)	20 (18%)
		要介護認定済みのもの	68 (69%)	66 (64%)	85 (77%)	77 (78%)	90 (77%)	85 (79%)	96 (85%)
		要支援1・2	9 (9%)	11 (11%)	10 (9%)	7 (7%)	14 (12%)	9 (8%)	13 (12%)
要介護1～3		44 (45%)	45 (44%)	62 (56%)	63 (64%)	64 (55%)	67 (62%)	72 (64%)	
要介護4・5		13 (13%)	10 (10%)	13 (12%)	7 (7%)	12 (10%)	9 (8%)	11 (10%)	
認知症情報	不明	2 (2%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	0 (0%)	
	自立・I	17 (17%)	21 (20%)	16 (14%)	14 (14%)	30 (26%)	18 (17%)	21 (19%)	
	II以上	44 (45%)	44 (43%)	69 (62%)	59 (60%)	60 (51%)	67 (62%)	74 (65%)	
同居	養護者と同居	79 (81%)	92 (89%)	96 (86%)	84 (85%)	103 (88%)	96 (89%)	98 (87%)	
	養護者と別居(不明含む)	19 (19%)	14 (14%)	16 (14%)	17 (17%)	16 (14%)	13 (12%)	18 (16%)	

虐待者(重複有)								
虐待者(重複有)	夫	14 (12%)	27 (24%)	38 (33%)	23 (22%)	32 (24%)	26 (23%)	30 (24%)
	妻	6 (5%)	4 (4%)	2 (2%)	10 (10%)	9 (7%)	5 (4%)	6 (5%)
	息子	48 (42%)	46 (41%)	35 (31%)	44 (42%)	37 (28%)	35 (31%)	51 (41%)
	娘	18 (16%)	15 (13%)	22 (19%)	19 (18%)	30 (23%)	28 (25%)	18 (14%)
	息子の配偶者	7 (6%)	2 (2%)	3 (3%)	3 (3%)	4 (3%)	2 (2%)	3 (2%)
	娘の配偶者	3 (3%)	5 (4%)	2 (2%)	1 (1%)	2 (2%)	1 (1%)	0 (0%)
	兄弟姉妹	2 (2%)	2 (2%)	3 (3%)	1 (1%)	5 (4%)	4 (4%)	3 (2%)
	孫	6 (5%)	7 (6%)	6 (5%)	2 (2%)	4 (3%)	2 (2%)	4 (3%)
	その他	10 (9%)	4 (4%)	3 (3%)	1 (1%)	9 (7%)	9 (8%)	10 (8%)
計	114	112	114	104	132	112	125	

対応状況									
対応状況	分離した事例(最初に行った対応)	分離した事例(最初に行った対応)	39	46	43	49	41	39	50
		契約による施設入所等	10	20	12	16	15	13	24
		老人福祉法による措置	10	1	3	2	3	3	2
		緊急一時保護	3	9	10	9	6	2	3
		医療機関へ入院	11	10	8	13	11	11	11
		その他	5	6	10	9	6	10	10
	分離していない事例(内訳は重複有)	分離していない事例(内訳は重複有)	49	40	41	39	65	54	68
		助言・指導	35	23	21	16	33	25	42
		サービス利用	30	10	24	18	31	23	31
		見守り	5	10	5	10	12	8	10
		成年後見制度利用	7	9	20	11	9	15	12
	うち市長申立て	4	5	7	6	4	8	8	
	日常生活自立支援事業利用(地域福祉権利擁護事業)	5	1	0	0	0	0	0	3

※対応状況については、対象年度以前に通報受理した事例のうち今年度に対応したものを含む

※26年度より国統計の変更のため、虐待判断時点ですでに分離状態の場合は、分離した事例に計上していない

## 2 「養護者による高齢者虐待の状況」に見られる主な特徴（対前年度比較）

### (1) 虐待通報件数及び認知件数

(件数)

	令和元年度	令和2年度
通報件数	206	201
認知件数	108	113

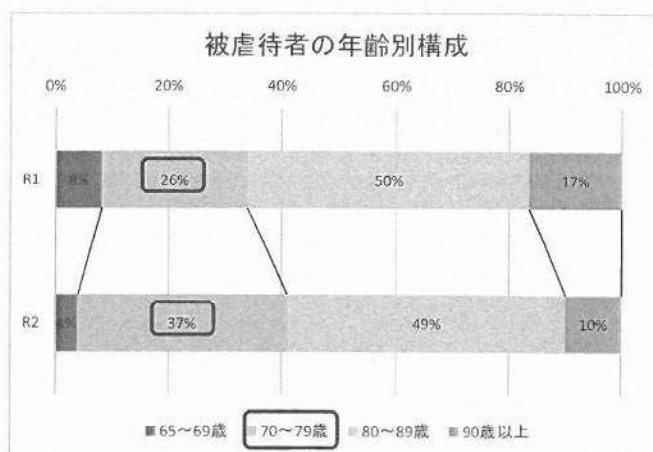
昨年度に比べて通報件数は減少(5件)したが、認知件数は増加(5件)。

### (2) 被虐待者の年齢別構成

(人/合計に占める割合)

	令和元年度	令和2年度
65～69歳	9(8%)	5(4%)
70～79歳	28(26%)	43(37%)
80～89歳	54(50%)	57(49%)
90歳以上	18(17%)	11(10%)
合計	109	116

被虐待者年齢別構成では70歳～79歳が増加している。(11ポイント)

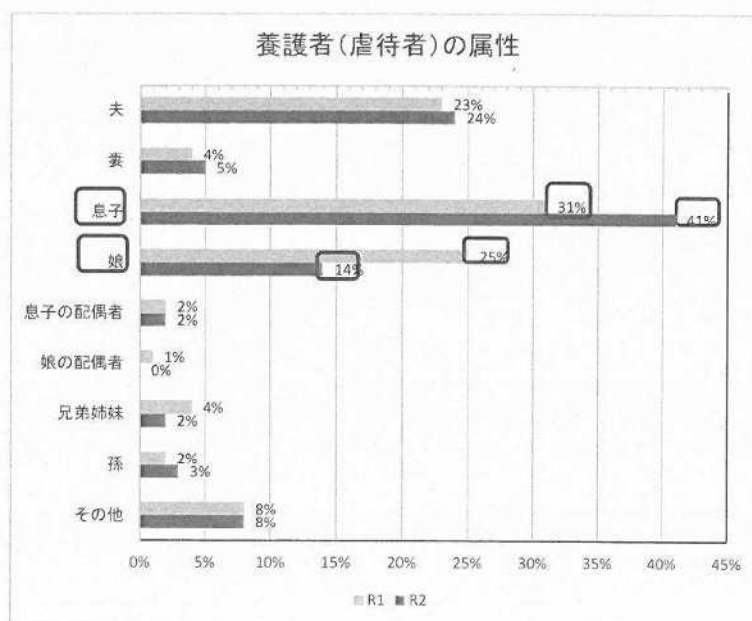


### (3) 養護者(虐待者)の属性

(人/全体に占める割合)

	令和元年度	令和2年度
夫	26(23%)	30(24%)
妻	5(4%)	6(5%)
息子	35(31%)	51(41%)
娘	28(25%)	18(14%)
息子の配偶者	2(2%)	3(2%)
娘の配偶者	1(1%)	0(0%)
兄弟姉妹	4(4%)	3(2%)
孫	2(2%)	4(3%)
その他	9(8%)	10(8%)

養護者(虐待者)の属性において、令和2年度では、息子からの虐待が増加(10ポイント)した、一方で娘からの虐待は減少(11ポイント)。



### 3 高齢者虐待の状況

厚生労働省が公表した「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づく対応状況等に関する調査結果で、全国、県及び本市の比較は次のとおり。

#### (1) 養護者による高齢者虐待状況

	年度	H27	H28	H29	H30	R 元
全国	認定数	15,976	16,384	17,078	17,249	16,928
	相談・通報件数	26,688	27,940	30,040	32,231	34,057
	高齢者1万人あたりの認定数	4.71	4.74	4.86	4.85	4.72
	高齢者人口 (単位：万人)	3,392	3,459	3,515	3,558	3,589
福岡県	認定数	492	495	495	480	449
	相談・通報件数	881	898	896	930	967
	高齢者1万人あたりの認定数	3.85	3.79	3.58	3.41	3.15
	高齢者人口 (単位：万人)	127.9	130.5	138.4	140.8	142.5
本市	認定数	103	111	99	117	108
	相談・通報件数	173	202	187	216	206
	高齢者1万人あたりの認定数	3.73	3.94	3.47	4.06	3.72
	高齢者人口 (単位：万人)	27.6	28.2	28.5	28.8	29.0

※高齢者人口は、各年の10月1日現在

(2) 養介護施設従事者等による高齢者虐待状況

	年度	H27	H28	H29	H30	R 元
全国	虐待認定数	408	452	510	621	644
	相談・通報件数	1,640	1,723	1,898	2,187	2,267
	要介護・要支援認定者 1千人あたりの 虐待認定数	0.07	0.07	0.08	0.10	0.10
	要介護・要支援 認定者数(千人)	6,077	6,215	6,331	6,437	6,594
福岡県	虐待認定数	31	26	20	22	24
	相談・通報件数	64	74	71	85	86
	要介護・要支援認定者 1千人あたりの 虐待認定数	0.12	0.10	0.08	0.08	0.09
	要介護・要支援 認定者数(千人)	252	257	262	266	270
本市	虐待認定数	3	10	9	4	4
	相談・通報件数	17	29	32	31	28
	要介護・要支援認定者 1千人あたりの 虐待認定数	0.05	0.16	0.14	0.06	0.06
	要介護・要支援 認定者数(千人)	60	61	63	65	66

※要介護・要支援認定者数は、各年の4月末現在

#### 4 令和2年度養介護施設従事者等に対する高齢者虐待防止の取組みについて

##### (1) 養介護施設従事者等による高齢者虐待（疑）の通報状況

相談・通報件数	24件	
虐待が確認されたもの	6件	
	サービス種別	特定施設入居者生活介護（1件） 訪問介護（1件） 短期入所生活介護（1件） 地域密着型介護老人福祉施設（1件） 住宅型有料老人ホーム（2件）
	虐待（疑）種別	身体的虐待（5件） 経済的虐待（1件）
虐待の判断に至らなかったもの	18件	
	サービス種別	介護老人福祉施設（6件） 特定施設入居者生活介護（4件） 認知症対応型共同生活介護（2件） 小規模多機能型居宅介護（1件） 住宅型有料老人ホーム（2件） 訪問介護（1件） 通所介護（2件）※地域密着型含む
	虐待（疑）種別	身体的虐待 経済的虐待 心理的虐待 性的虐待 介護等放棄

##### (2) 養介護施設従事者に対する高齢者虐待防止の取り組み状況（令和2年度）

###### ア 介護サービス従事者研修

###### 権利擁護・高齢者虐待防止に関する研修

研修名	回数	受講者数	講義内容
権利擁護セミナー（基礎編）	2回	32人	・成年後見制度
権利擁護セミナー（応用編）	—	—	—
身体拘束廃止セミナー	2回	74人	・身体拘束廃止のための方策を学ぶ
高齢者虐待防止セミナー	2回	79人	・高齢者施設における個人の尊厳のための実践
合計	6回	185人	

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、開催は全てオンラインによる。なお、権利擁護セミナー（応用編）は、グループワークが主のため、開催できず。

###### イ 認知症ケアにあたる専門的な研修

研修名	回数	受講者数	講義内容
認知症介護基礎研修	1回	25人	・認知症の理解と対応の基本 ・認知症ケアの実践上の留意点
認知症介護実践者研修等	6回	111人	・介護サービス事業所における指導者や介護実務者を対象に、認知症高齢者の介護に関する知識や技術の習得
合計	7回	136人	

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、9月以降、受講者数を減じて実施した。